

12 保育園だより

朝夕の寒さが増し落ち葉が北風に舞う季節になりました。「寒いね～」とは言いながらも子どもたちはやっぱり外遊びが大好きです。ウキウキ気分の上着や帽子を身に着け元気に外へ駆け出していく姿に、たくましくなったなあと成長を感じます。

運動機能を高め風邪をひかない丈夫な体を作るためにも、天気の良い日にはできるだけ外気に触れ、体を思いきり動かして遊べるようにしたいと思います。

先月のお店屋さんごっこでは、子どもたちが品物やレイアウトなどのアイデアを出し合い、工夫しながら店員さんになりきる姿が見られました。幼児期に何かになりきり、遊びに入り込む体験を重ねることは、情緒の安定や成長につながります。今月も劇ごっこで子ども自ら喜んで遊ぶ中で、創造性や協調性を育みたいと思います。

大人には忙しい師走ですが、子どもたちにとっては楽しいことがいっぱい12月です。自己表現の喜びを味わう生活発表会、空想の世界が広がるクリスマス会、生活の場をきれいに片付けて清々しい気分を知る大掃除など…。どれも「遊び」として意欲的に取り組めるよう努めます。

それぞれの活動の中に、各年齢や発達に応じたねらいをしっかりと持って保育を進め、子どもたちに様々な経験をさせていきたいと思っています。



- 2日(月) いわっこ・・・冬の安全な生活、感染症予防
- 3日(火) 4日(水) 発育測定・・・大きくなったかな?
- 5日(木) 岩小学校交流・・・ぞう組と一年生の交流
ふれあい花壇・・・老人会の方と花を植えます
- 11日(水) 通報避難訓練・指示に従って安全に避難します
- 12日(木) 不審者訓練・・・合図で落ち着いて行動します
- 18日(水) 誕生会・12月生まれの友だちをお祝いします
- 20日(金) 生活発表会・・・かわいい姿をご覧ください!
- 25日(水) クリスマス会・・・サンタさん今年も来てね!
- 27日(金) 年末の会・休み中の約束と年末の挨拶をします
- ☆英語教室 16日(月) うさぎ,きりん,ぞう組
- ☆体操教室 6日(金) りす,うさぎ,きりん,ぞう組

- 6日(月) 保育初め
いわっこ
- 7日(火) 発育測定
- 8日(水)
- 14日(火) 避難訓練
- 15日(水) 新年お楽しみ会
- 16日(木) 誕生会
不審者訓練
- 22日(水) こま回し大会
- 24日(金) 観劇「劇団風の子」
体操教室10日. 17日(金)
英語教室20日. 27日(月)

今月のいわっこ

- ・防寒具の着用や始末の仕方
 - ・冬の健康な過ごし方
 - ・暖房器具について
- 各クラスで、冬の生活における健康や安全について説明します。

園庭に大きな遊具がやってきたよ!

みんなが楽しみに待っていた大型遊具が完成!!!いわっこを通して子ども達と遊び方やお約束をしました。新しい遊具にどの子ども目を輝かせて楽しんで遊んでいました。大型遊具は子どもの全身運動を促し、運動機能を高めるのに最適なあそび場です。登る・つかむ・ぶら下がるといった多様な動きを通しバランス感覚や筋力を養うことができます。安全に十分注意しながらこれからたくさん遊んでいきたいと思います。

もうすぐ生活発表会!はりきっています!!

子どもたちはリズム遊びや劇ごっこに夢中で、毎日くり返し遊んで楽しんでいます。台詞や立ち位置を覚え踊ったり音を奏でたりしながら、表現することの喜びや工夫することの面白さ、友だちと気持ちを一つにする嬉しさなどを実感して、更に心豊かに成長してほしいと願っています。私たち保育士は、準備や練習ばかりに追われないように気をつけて、子ども自らが興味を持って喜んで取り組む姿を大切にしながら“楽しく遊ぶ中にある多くの学び”を見守っていきたいと思っています。

発表会当日には、どんな姿を見せてくれるのか楽しみです。子どもたちが「お家の人に見てもらって嬉しい」と言えるような、また、お家の方が「大きくなったなあ」と感じていただけるような、そんな素敵な発表会になるといいなと思います。

(生活発表会はりす組からの参加となり、ひよこ組の参加はありません。)



☆年末年始のお休みについて☆

12月29日(日)から1月3日(金)の6日間、保育園はお休みです。事故や病気に気を付けて、楽しいお正月をお迎えくださいね。

また、お家時間が長くなるので、年末の大掃除などを一緒に行い、子どもがお家で活躍できる機会を作っておあげましょう。いつのまにかお手伝いできるが増えていきますよ!子どもにとって「役に立てた♥」という喜びが、家族の一員としての自覚と自信につながります。たくさんの嬉しい経験ができると良いですね。

冬場に多い おう吐・下痢

この時期、気をつけたいのが「ウイルス性胃腸炎」。ノロウイルス、ロタウイルスなどに感染すると、おう吐と水のようなひどい下痢が起こります。高熱はあまり出ませんが、おう吐や下痢で体内の水分が失われ、脱水症状になると危険です。何よりもまず水分補給を心がけ、安静にして過ごしましょう。

おう吐・下痢のケア



子ども用イオン飲料や湯冷ましを少しずつ、こまめに与える

おしりはこすらずにお湯で洗い、タオルで軽く押さえて水分をふき取る